

海の総合コンサルタント  
—操船シミュレータによる港湾設計・船員訓練—  
**株式会社 日本海洋科学**  
神奈川県川崎市幸区堀川町580 ソリッドスクエア西館3F  
電話 044-548-9130 FAX 044-548-9134

## 欧州航路 3大グループに集約へ

### CKYHE発足で

台湾船主グループがCKYHアライアンスに加わり、CKYHEアライアンスが発足する。これにより、欧州航路の3大グループに集約される。CKYHEは、CKYHとエーグリ

台湾船主グループがCKYHアライアンスに加わり、CKYHEアライアンスが発足する。これにより、欧州航路の3大グループに集約される。CKYHEは、CKYHとエーグリ



急激なVLGC発注拡大を受け市場関係者間で警戒感が強まっている

## VLGC 新造発注残90隻

### シェールガス随伴狙い増加

大型VLGC(液化石油ガス船)の新造発注残が90隻に膨らんだ。北米のシェールガス(非在産型)の増産に伴って、VLGCの需要が2017年から増加する見込みである。新造発注は13年以降に増加してきた。また、世界のVLGCフリートは約100隻と、これまでより大きく増えている。VLGCは、シェールガス(非在産型)の増産に伴って、VLGCの需要が2017年から増加する見込みである。新造発注は13年以降に増加してきた。また、世界のVLGCフリートは約100隻と、これまでより大きく増えている。

## 商船三井 自動車船南米でシャトル輸送

### 地産地消に対応 三国間強化

南米10カ国で自動車船を運行する商船三井が、南米市場で完成車輸送の「メルコスル」(南米南部共同市場)に参入し、シャトル輸送を開始した。4800台の自動車船を投入し、メルコスル圏内での輸送を強化する。また、メルコスル圏内での輸送を強化する。また、メルコスル圏内での輸送を強化する。

## CKYHE 欧州・地中海で協調

### 5社連合で競争力強化

CKYHアライアンスとエーグリアライアンスが、地中海航路で競争力を強化するために5社連合を結成する。この連合は、地中海航路での競争力を強化するために5社連合を結成する。

## 近海船、子会社に集約

### 運航規模40隻強に

第一中央船務(船務部)が、近海船の運航を子会社に集約する。これにより、運航規模は40隻強に拡大される。第一中央船務(船務部)が、近海船の運航を子会社に集約する。

## 海運・造船とも増益

### みずほ銀が来期業績見通し

みずほ銀行が2月17日発表の2014年度業績見通しを発表した。海運・造船部門は、来期も増益を予想している。みずほ銀行が2月17日発表の2014年度業績見通しを発表した。

## 正社員募集

### GEARBULK 株式会社

GEARBULK 株式会社は、正社員を募集しています。職種は船務管理関係業務です。興味のある方は、お申し込みください。

## 海文堂出版

### 船の電機システム

海文堂出版は、船の電機システムに関する書籍を出版しています。最新の技術と知識を学べる一冊です。

## 水産と海洋の科学

### 3月の新刊

水産と海洋の科学は、3月の新刊を出版しました。最新の研究成果を掲載しています。

## PowerPoint (Win/Mac版) 用DVD付

### はじめの船上英会話

PowerPoint (Win/Mac版) 用DVD付の「はじめの船上英会話」が、商船高専海事英語研究会から出版されました。

## 海文堂出版株式会社

2014年版 図書目録  
〒105-0004 東京都港区新橋5-19-2  
TEL: 03-3436-3221  
FAX: 03-3436-6553  
E-mail: info@kaiundobun.jp

## 水産と海洋の科学

3月の新刊  
全国高等学校水産教育研究会 編  
東京海洋大学 東海大学 海洋研究開発機構 協力  
定価(本体1,800円+税)

## 海文堂出版

船の電機システム  
商船高専キャリア教育研究会 編  
定価(本体2,400円+税)

水約 バラスト管理

批准国の増加なし

2月時点38カ国 昨年9月から

船舶にバラスト水処理... 批准国は38カ国、批准に記録される船舶の総数(総トン数)の割合は、世界の船舶の総船隻の30.38%にとどまる。

自由降下救命艇で負傷者に対応

船舶品質管理協会 技術開発事業成果発表... 自由降下救命艇で負傷者に対応... 船舶品質管理協会 技術開発事業成果発表



自由降下救命艇で負傷者に対応... 船舶品質管理協会 技術開発事業成果発表... 自由降下救命艇で負傷者に対応

博多寄港デیلیー化

5月下旬 新造船などRORO4隻

琉球海運(本社・那覇市)が5月下旬から開始する博多寄港デیلیー化... 博多寄港デیلیー化

日中航路運航一本化

3月から 上海浦海航運に移行

CSC L 日中航路運航一本化... 3月から 上海浦海航運に移行... 日中航路運航一本化

日本海航路2分割

酒田新規寄港、苫小牧自社

日本海航路2分割... 酒田新規寄港、苫小牧自社... 日本海航路2分割

NOL 営業赤字1億6700万... 前期赤字幅1600万を圧縮... NOL 営業赤字1億6700万

Table with Maritime Market data, including shipping rates and company performance metrics.

前期純利益1506万

稼働好調で増益... 前期純利益1506万... 稼働好調で増益

純利益5200万... 13年10-12月期... 純利益5200万

賃上げ交渉進捗せず

IBF東京会合 次回は4月ロンドンで... 賃上げ交渉進捗せず

あす災害訓練... 南海トラフ地震想定... あす災害訓練

会社人事

名刺交換... 4月1日代表取締役... 会社人事

あす災害訓練... 南海トラフ地震想定... あす災害訓練

Advertisement for Nippon Express 'Shanghai Flying Dragon Express' service, highlighting 54-hour and 47-hour transit times.

Advertisement for JAAA (Japan Advertising Agencies Association), featuring a pattern of hearts and text about advertising services.





新造船建造許可実績

Table showing shipbuilding permit performance with columns for domestic ships (貨物船, タンカー, その他) and export ships (貨物船, タンカー, その他), including sub-totals and annual/monthly data from 2008 to 2013.

【出所】国土交通省。対象は総トン数2,500トン以上または長さ90メートル以上の一般船舶(船客船除く)。2011年度から四半期ごとの集計に変更した。年間集計は2012年度から年度(4月～翌3月)での集計とする。2014年1～3月分が未発表のため前回の表を再掲載する。

営業普通倉庫21社統計

Table with 10 columns: 入庫数量(千㎡), 入庫金額(百万円), 残高数量(千㎡), 残高金額(百万円), 所管面積(千㎡), 回転率(%). Rows include monthly averages from 2009 to 2013 and monthly data for 2012 and 2013.

【出所】日本倉庫協会。右欄は前年比増減率。21社は日本通運、三菱倉庫、三井倉庫、滋澤倉庫、安田倉庫、ヤマダネ、東洋埠頭、ケイヒン、葛井倉庫、仙台東輪倉庫、諏訪倉庫、東陽倉庫、日本トランスシティ、住友倉庫、杉村倉庫、中央倉庫、森本倉庫、新生倉庫運輸、高松臨港倉庫、福岡倉庫、琉球中央倉庫。

冷蔵倉庫庫腹利用状況(主要12都市)

Table with 6 columns: 入庫数量・トン, 出庫数量・トン, 平均月末残高・トン, 在庫率・%, 回転数/年. Rows include annual data from 2009 to 2013 and monthly data for 2012 and 2013.

【出所】日本冷蔵倉庫協会。右欄は前年比増減率。対象主要12都市は、札幌、仙台、船橋、東京、川崎、横浜、名古屋、大阪、神戸、広島、松山、福岡。



主要航路の不定期船・タンカー運賃

Table showing charter rates for irregular ships and tankers on routes like 北米ガルフ/日本 and 北米西岸/日本, with columns for 2012 and 2013 high/low rates.

単位：ワールドスケールレート、いずれも20万重量トン以上の船舶によるもの。

Table showing charter rates for irregular ships and tankers on routes like 北米ガルフ/日本 and 北米西岸/日本, with columns for 2013 and 2014 high/low rates.

単位：ドル/トン、いずれも5万重量トン以上8万重量トン未満の船舶によるもの。

日本・アジア-米国間のコンテナ荷動き動向

Table showing container movement trends between Japan/Asia and the US, with columns for 往航 (Unit: TEU) and 復航 (Unit: TEU) for years 2009-2013 and months 10-12 of 2012 and 1-3 of 2013.

【出所】日本海事センター。重量単位：TEU。右欄は前年比増減率。月単位にはミラリカーゴ(軍関係の貨物)を含む。月単位のPIERSデータには自動車船、冷凍冷蔵船などのNon-Liner Vesselで輸送されたコンテナも含む。2011年までの数値は確定値。2012、2013年の数値については、原統計の最新化により変動する場合あり。

国際混載航空貨物輸送実績

Table showing international mixed cargo air freight performance with columns for 件数 (数量) and 重量 (重量) for 輸出 (Output) and 輸入 (Input) from 2008 to 2012 and monthly data for 2012 and 2013.

【出所】航空貨物運送協会(JAFA)。重量単位：トン。右欄は前年比増減率。対象事業者は輸出が74社、輸入が63社。輸入は空港、インランド・デポなどで通関した航空貨物。09年7月～13年3月は情報未提出企業(09年12月まで輸出3社・輸入2社、10年1月から輸出1社・輸入1社)があり、対前年増減率は前年実績から当該企業分を除いて算出した。13年4月からは、全社情報提出により対前年増減率は、前年実績に1社分を加算のうえ算出した。更新データ未発表のため、前回の表を再掲載する。

主要運輸経済指標(貨物関連)

Table showing major transport economic indicators (cargo related) with columns for J R 貨物会社, 特別積み合わせトラック, 内航(貨物船), 内航(油送船), 海上輸出貿易金額, 海上輸入貿易金額, 航空(国内線), and 航空(国際線) from 2008 to 2012 and monthly data for 2012 and 2013.

【出所】国土交通省。単位：千トン。ただし、海上輸出入金額は億円、航空はトン。右欄は前年度(月)比増減率。pは速報値、rは修正値。特別積み合わせトラックは24社。調査対象事業者数は、12年6月まで26社、12年7月～13年1月は25社。13年2月以降の月別の前年同月比は24社ベースで比較。内航(貨物船)、内航(油送船)は内航船舶輸送統計月報。海上輸出・輸入(貿易金額)は総額から航空貨物の金額を差し引いた数値で算出し、財務省貿易統計による。航空貨物の最新値は邦社国内線2社、国際線3社(前年同月比は速報値同士で算出)。暦年、年度および四半期の原数値は、四捨五入の関係で各月の積み上げ値と一致しないことがある。



日本マリン事業協会は3月6-9日まで4日間、「ジャパンインターナショナルボートショー2014」を横浜市のパシフィコ横浜と横浜ベイサイドマリーナで開催する。

日本マリン事業協会

160艇を展示 体験乗船も

来月6-9日

横浜でボートショー

同展示会は、国土交通省など14者が後援、マリンスポーツ関連など計25団体が協力する国内最大のマリンイベント。「365日、海がアソビ」をテーマに、国内外から173社・団体が出展、160艇を展示するほかボートの体験乗船なども実施する。

初日の3月6日は、パシフィコ横浜会場が午前11時45分から開会式が開かれる。一般の開場時間は2会場とも午前11時30分～午後5時まで。また、同7-9日の開場時間は両会場とも午前10時から午後5時まで。入場料は一般(高校生以上)1200円・中学生以下は無料、2会場共通。

海難情報

20日6:00-21日6:00

Table with 4 columns: 衝突, 浸水, 乗上げ, 転覆, 火災, 計



海のある風景

サルベージ 座礁、衝突、火災などに遭遇した船舶の救助、また沈没、座礁した船舶の引き揚げのことを「サルベージ」いう。

フォトマスターエキスパート、日本写真協会会員 岡野清人

神戸市など 4月下旬に市民クルーズ

この市民クルーズは、4月26日午後4時に神戸港を出航、翌27日午後には横浜、終日航海をたどり28日に長崎県の佐世保、30日に韓国済州島に寄港、帰路は再び神戸港をめぐり5月1日午前8時に横浜港に入港する6泊7日。

参加希望者は、全員の住所郵便番号(氏名フリガナ)、生年月日、電話番号、希望乗船(第一・第二・利用人数)クルーズを知ったきっかけを記載し、往復はがきまたは電子メール(cruise\_kobe@office.city.kobe.lg.jp)に申し込む。

「ビクトリア」が20%引き 神戸市、神戸市船務協議会は、イタリヤのコンタクトクルーズが運航する「コンスタントリア」(7,500名)を、定員1,928人を4月下旬に市民クルーズを計画、その参加者を募集している。

安全衛生テーマに 「体験記・意見」標語募集 船員災害防止協会は、広く一般に海事思想の普及を図ろうと、船員の安全衛生をテーマにした「体験記・意見」と「標語」を募集する。

授業で「海事」教えていきたい



13年度施設見学会 小中学生ら招き7回

次世代人材育成へ社会科教員向けも

九州運輸振興センター(会長=田中浩二、J.R九州相談役)は2013年度、日本財団の助成で海事施設見学会を7回実施した。九州地区の小・中学生と小・中学校社会科担当教員が造船所、フェリー、コンテナターミナル(CT)、倉庫などを見学。

九州運輸振興センター

育を行う立場の社会科の教員を対象に加え、海と関わりが薄い内陸部に位置する市の教育委員会に見学会を案内。うきはし市小学校社会科部会(福岡県)、朝倉市中学校社会科部会(同)の教員が造船所、CT、臨海地区倉庫の見学と博多港周遊クルーズなどを体験した。

25人)だった。見学会は、海事産業次世代人材育成(海の子育成)を目的に、同センターが九州海事産業次世代人材育成推進協議会と連携して行った。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

AIS活用で研究会 来月7日MLC2006の事例紹介も 日本海事関係人(川口 号通信社の廣澤英、田名後 俊一)は、3月7日、神戸市西の西が講義を務め、神戸市の海洋船舶支 店、クロバールAISセンターの部で、船舶自動識別装置(AIS)サービス展開の現状とそのISと海防動向(M-活用状況)について説明する研究会を開催する。

東京みなと館 TOKYO PORT MUSEUM 展望台資料館 大型模型や多彩な映像メディア、地上100mから眼下に広がるワイドな眺望、東京港と臨海副都心を身近に体験! 研修・来訪者のご案内などにご利用下さい。

南星海運株式会社 NAMSUNG SHIPPING CO., LTD. FIXED DAY FULL-CONTAINER SERVICE TO KOREA 船期表